

広報



中里

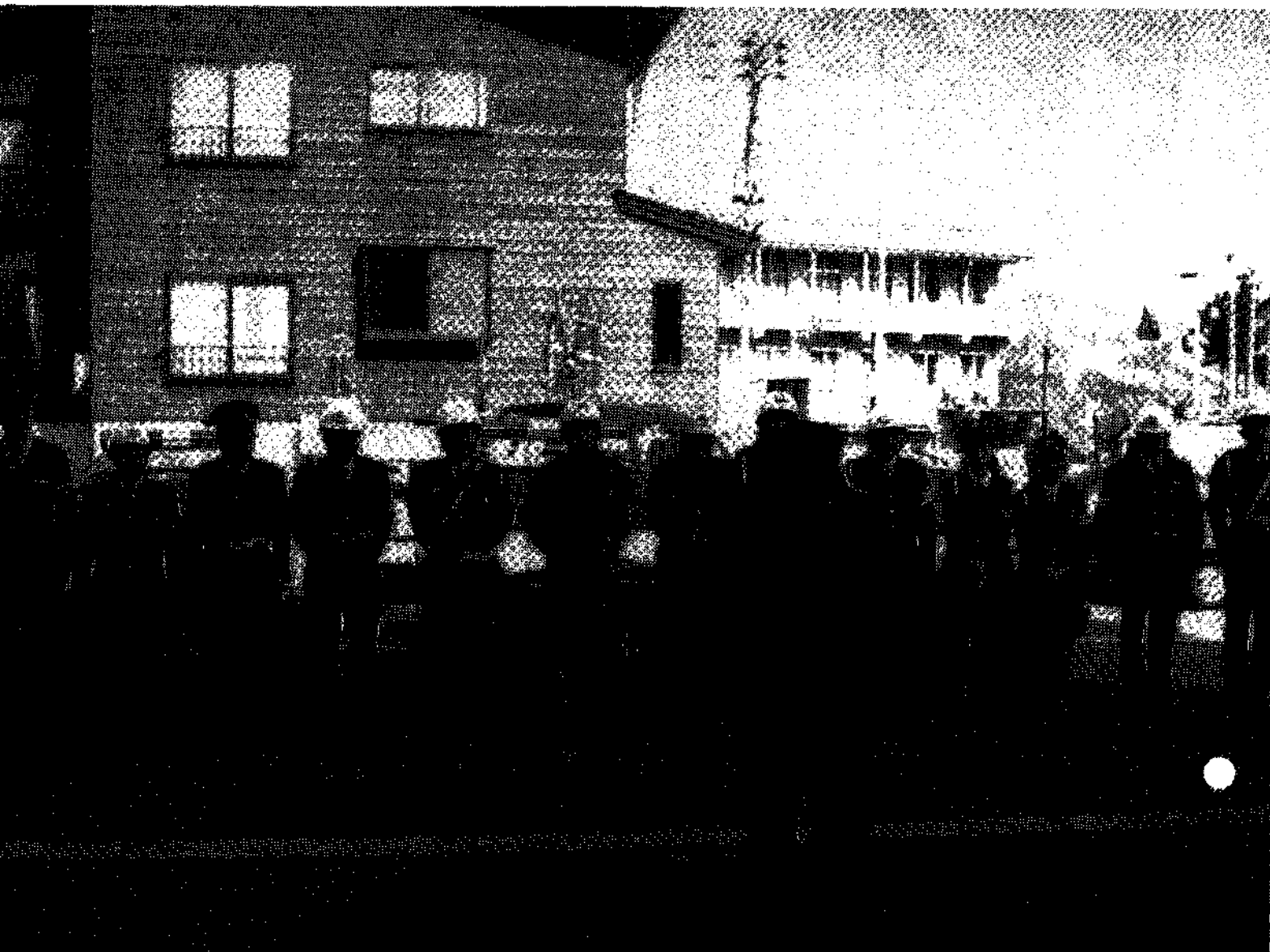
1996年
(平成8年)

月号

№.476

毎月10日発行

発行/中里村役場 〒949-84 新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地 ☎0257(63)3111 FAX(63)2044 編集/総務課



今月の主な紙面

平成8年度予算	②～⑤
第1回議会報告	⑥～⑨
雪原カーニバル	⑩～⑪
むらのあつちからこつちから	⑫～⑬
お知らせ	⑭～⑰
みんなの広場	⑱
カレンダー	⑲

春の交通安全運動 展開中!

4月6日から春の交通安全運動が始まりました。運動期間中の事故防止に努めてもらいたいと村長から交通指導員、交通安全協会の方々が訓辞を受けました。

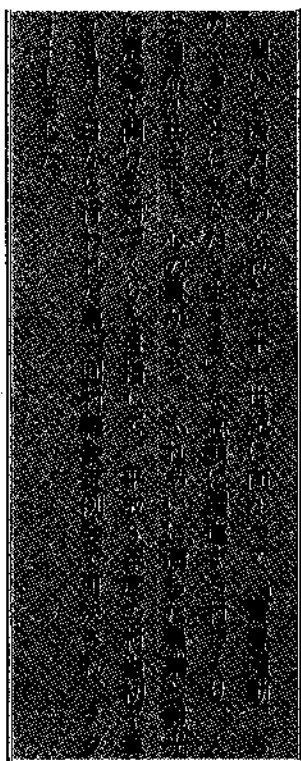
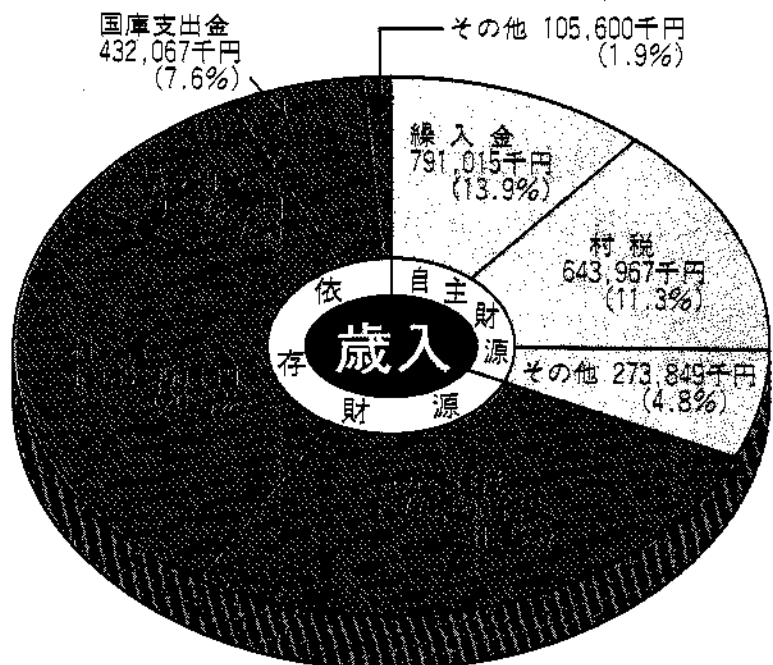
この広報紙は、再生紙を使っています。

潤いと活力にあふれた

二十一世紀に向かつて！

平成八年度予算

一般 五十七億円
特別 二十五億七千万円



一般会計予算の総額は五十七億円、対前年比一・九%減であり、特別会計は二十五億七千万円、前年比五・八%減になりました。一般会計については、宮中島温泉施設整備事業に伴う建設事業、特別会計は下水道会計のそれぞれの事業減によるものであります。

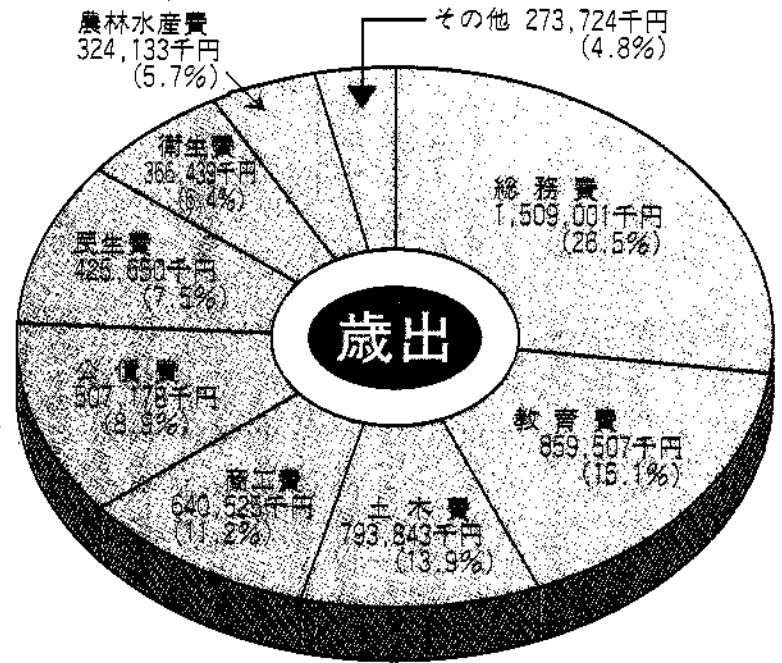
村税については、前年比七・

三%の伸び、地方譲与税と利子割交付金、自動車取得税交付金についてはそれぞれ前年同額を見込みました。地方交付税については、変動などを勘案し前年比二・六%増を見込みました。使用料及び手数料の増は、清津峡歩道トンネルの供用開始による商工使用料の増加によるものであります。国庫支出金は、大中な増となっておりますが、これは貝野小学校屋体給食棟改築

事業に伴う増であります。県支出金の増は新山村振興事業による清田山公園施設整備事業、林道新屋敷線の新規着手によるものであります。財産収入の減は預金利率の大幅な引下げに伴う各種基金利子の減少、繰入金金の減は基金繰入金によるものです。基金繰入金は宮中島温泉保養施設整備と温泉関連の村道改良として宮中滝線、奨学基金への繰入金財源としてふるさと創生基金、下水道整備のために環境整備基金、村道改良(山崎桂線)に建設基金、貝野小学校屋体給食棟改築事業に教育施設整備基金を充て、更に減債基金と財政調整基金、中山間地域活性化推進基金の取り崩しを予定し前年比一三・九%の減を見込みまし

平成8年度会計別予算額

会計別	予算額	前年比
一般会計	5,700,000千円	△ 1.9%
特別会計	国民健康保険	502,559千円 △ 6.0%
	倉保診療所	46,666千円 △ 5.8%
	歯科診療所	37,102千円 △ 8.2%
	老人保険	702,379千円 15.2%
	簡易水道	276,000千円 △ 3.2%
	下水道	1,008,000千円 △ 16.8%
特別会計合計	2,572,706千円 △ 5.8%	
一般・特別会計合計	8,272,706千円 △ 3.1%	



行政改革は、公平な住民サービスを念頭に組織及び事務の見直しなどを始め身近なところから実現していきたいと思えます。宮中島温泉保養施設は、七月オープンの前定であり、「株式会社なかさと」が開業準備を進めています。村民の健康づくりの施設、住民福祉サービスの施設として地域活性化の観光施設を兼ね備え且つ、地域住民に親しみやすく、充分満足していただく施設運営を図ってまいります。克雪対策は、雪降ろしの重労働及び事故からの解消を図り快適

な。諸収入は、骨組しよう症予防対策モデル事業、派遣獣医師の廃止と克雪住宅資金回収金の減少により前年比十一・八%の減、村債は清津峡深谷トンネル、道路改良事業等継続の建設事業に加え今年度は、貝野小屋体改築事業を予定していますが、七年度着工した宮中温泉保養施設の本体建築事業費減少により十九・五%減となっております。

総務費関係

- 行政改革
- 宮中島温泉開業準備
- 克雪住宅普及促進事業

特別養護老人ホーム
あつたかネットワーク事業

中里村保健医療福祉計画に基づき、高齢者、児童、障害者の社会福祉施策の各分野について、安定した社会基盤づくりを推進するため、計画的執行を図るよう努めてまいります。

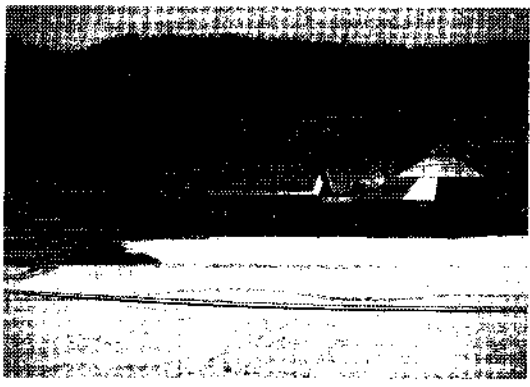
高齢者の福祉施設整備は、特別養護老人ホーム建設工に向け測量設計、用地取得、社会福祉法人の設立事業を今年度着手いたします。

在宅福祉サービス事業の、適

な雪国の生活を確保するため、本年も克雪住宅普及促進事業を引き続き実施してまいりますと思えます。

社会福祉関係

社会福祉協議会は、地域福祉活動を展開しておりますが、あつたかネットワーク事業の効率的運用と各種福祉団体・ボランティア団体の育成、並びに高齢者、障害者等の在宅福祉サービスを推進するため、地域福祉基金を活用した地域福祉活動を社会福祉協議会との連携を緊密に実施してまいります。



保健衛生関係

- 老人保健対策
- 骨粗鬆症予防対策
- 合併処理浄化槽設置事業

健康審査等の一層の充実を図り、疾病の早期発見に努めるとともに健康教育、健康相談など

切なサービスを総合的調整、高齢者サービス調整チームの機能を図りながら、適切な処遇の向上に努めてまいります。保育所は、保育施設の老朽化の改善に努めながら、地域の保育内容の充実に応じた保育所機能の活用を図り推進します。また、少子化対策として、ウェルカムベビー報奨金制度を継続してまいります。障害者福祉は、障害の発生子予防と早期発見に健康対策事業との連携、各種制度の活用及び福祉サービスの充実を推進してまいります。

村民一丸となった健康づくりに効果的に取り組まれます。また、「骨粗鬆症予防対策」を今年度継続して実施し、寝たきり予防対策、訪問指導の充実を図り、在宅寝たきり者等の自立を促進支援し、総合的な老人保健対策を推進します。環境面については、津南地域衛生施設組合の施設の一環として、平成九年度工事着手に向けて最終処分場建設計画を進めております。合併処理浄化槽設置事業、ゴミ減量化トリサイクルのためのコンポスト助成を引続き実施し河川等生活環境の浄化について努力してまいります。

農林関係

- ・ 中山間地域農村活性化総合整備事業
- ・ 新山村振興事業

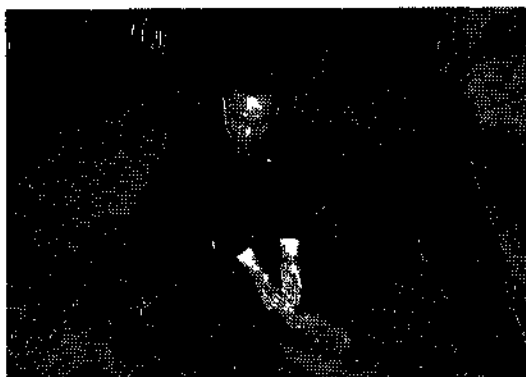
新生産調整対策事業につきましては、農業団体、米生産農家のご協力を得ながら実施し米価の維持と稲作の安定を計ってまいります。農業振興につきましても、村単野菜価格安定対策事業、村単農産物育成事業と県単の中山間やるき農家支援事業を継続実施し、担い手農家の育成に努めます。県単園芸施設化促進緊急対策事業と新潟県農林水

産業振興事業に取組み、花卉・そ菜関係のパイプハウス、かん水、防風施設等の充実に対し助成いたします。また、大規模収成乾燥調整施設の利用促進と良質米生産コスト低減のため、県単「新潟米」生産体質強化事業で農業機械銀行のリース用機械の導入に取り組んでまいります。「中山間地域活性化推進基金」を活用し、農林業等活性化基盤整備計画に即したソフト面の取組みを継続推進します。

県営圃場整備事業は、桔梗原地区干溝小原地区を結ぶ連絡道と宮中堀之内地区の面工事を図っていく計画であります。県営広域営農団地農道整備は六号線と四号線を実施し、県営地すべり対策事業では、東田尻地区に於いて、継続事業として地下水排除、新規に区画整理を実施いたします。中山間地域農村活性化総合整備事業は平成九年度実施に向けて八年度は調査設計事業に取り組まれます。

林道については、県営広域基幹林道中魚沼丘陵開設工事をはじめ角間土倉線・小沢東山線の開設改良、西方線の舗装を継続実施し、新規に新屋敷線開設事業を加え、村行造林の育成にも配慮してまいります。

新山村振興事業として清田山自然運動公園にコテージ及びオートキャンプ場を設置し、滞在型の利用者を増やし、採算性のとれる施設づくりを目指したいと考えております。また、平成七年度に原町で温泉掘削を進めておりますが、温泉湧出の際は、自然環境や伝統文化等の地域資源を活用した特色のある施設づくりを今後進めてまいりたいと思っております。



商工観光

- ・ 清津峡溪谷トンネル付帯工事
- ・ 清津スキー場の建設

清津峡溪谷トンネルにつきまして本年度は覆工及び安全管理の付帯工事、取付道路工等でありまます。また、すばらしい柱状

節理を観賞できる期待感を盛り上げるため、トンネル内に展示施設も計画しております。また、管理運営は、安全確保のため、初年度は中里村が直接管理にあたりたいと考えております。

清津スキー場の建設でありませんが、第一期工事が進み、現在の進捗状況は、コース・ゲレンデ、進入道路、仮設駐車場は五十%以上であり、本年度はそれらの工事の継続と索道二基について工事に着手する予定であります。平成九年度には日帰りセンターの建築物に着手し、予定どおり九月完成、十二月オープンに向け進行しております。

また、商工振興につきましまして、地方産業育成資金をはじめ村単の商工信用保証料補助及び中小企業振興資金借入利子補助を引続き行い、中小企業の近代化・経営安定を行っていただくための経費と商工会活動強化のため補助金を引き続き予算計上いたしました。

土木費関係

- ・ 村道重地小出線、倉下土倉線、干溝市之越線改良
- ・ 温泉アクセス道
- ・ 災害復旧事業

国道一一七号改良事業は、物

件用地の補償買収に手間取り本年度完了には至りませんが、用買物件等の補償が終わった所の改良工事に入る予定であります。清津大橋架替工事が完成し、今秋に開通となります。また、



現清津橋の撤去も行われる予定であります。国道三五三号線は通り山内から山崎地内へと歩道新設工事を進めています。又、猿倉トンネルの拡幅工事は平成九年度に完了する予定です。尚、程島地内のスノーシールド工事が引き続き進められます。

県道改良事業では、主要地方道小千谷十日町津南線改良においては平成八年、縦横断と丈量測量に入ります。予算によって一部買収も予定されていると

ころであります。県道中深見越後田沢停車場線は平成八年度、一部工事にも入る予定であります。又、倉俣地内でも診療所前より引き続き、釜川橋に向かつて工事が進められます。県道清津公園線は、平成八年度、用地買収と物件補償も予算によって実施の方向で進めており、すでにトンネルの工事に着手しました。平成八年、九年でトンネル工事を完了させる計画で進められています。

河川事業については、平成七年度で信濃川官中地内の堤防嵩上げ工事が完了。平成八年度は官中員野川の改修工事が引き続き実施されます。又、公共で七川の護岸工事の継続、県単で下沢川の護岸工事が実施されることになっております。

砂防工事関係については、程島地内の大沢谷川のダム本堤工が引き続き実施されます。村道改良舗装事業については、重地小出線も八年度に橋が完了し、平成九年度で西田尻に接続する予定です。尚、県代行として倉下土倉間の双倉橋をお願いすべく測量設計を県と協議しながら進めているところであり、

「臨時交付金事業」で進めている倉下土倉線、干溝市之越線

は継続して実施してまいります。その他温泉アクセス道を重点に考慮いたしました。

克雪道路の安全確保を図るため引き続き、荒屋干溝間の消雪パイプ布設工事を行い完了となります。

道路維持では、交通安全対策及び道路維持管理に備え予算計上致しました。災害復旧事業については、七ツ釜災害に関して、湯沢砂防事務所対応し、設計に基づき予算確保が出来、雪消えと共に工事に着手することになっております。道路では、三ヶ所の災害復旧工事に予算付けされており、雪消えとともに着手します。また、本年の大雪による災害発生が予想されますので農林、公共土木ともに万全を期す所存であります。

消防費関係

- ・災害救助用毛布百組
- ・広域消防南分署建設

本年度防火水槽一基、小型ポンプ二台、災害救助用毛布百組等の整備を図ってまいります。また、広域消防においては、津南分署所と中里詰所を統合した南分署の建設が計画されており、

教育費関係

- ・員野小学校体育館、給食棟改築
- ・生涯学習情報提供システム

国際化、情報化等社会の変化に対応できる調和のとれた心豊かな人間育成を図るため、各学校の環境施設整備と学校教育の充実を図るべく予算計上いたしました。また、沖繩県仲里村との児童、生徒の交流を引き続き行なってまいります。大学等高等教育機関への進学を援助促進するため、引き続き奨学基金の増額をはかってまいります。

中里村小・中学校連携事業にあつては、学習相談員の設置及び部外指導者の要請費などを充実しました。小学校教育は、生活科関連事業及びいきいきスクールプロジェクト推進事業により、体験学習等を通して学ぶ教育の推進をしてまいります。また、老朽化にともない員野小学校の体育館及び給食棟の改築工事を実施いたします。

高道山小学校を田沢小学校との統合を目指すべく方針を示しました。引き続き校区においても、社会状況の推移、村教育の在り方を説明してまいりました。時期などについては、結論が出



ておりませんが、今後とも協議してまいります。

中学校教育は、七年度よりいきいきスクールプロジェクト推進事業を実施し、また引き続き外国人英語指導助手による語学教育の充実に向けていく所存であります。

社会教育関係は、生涯学習の積極的推進を図っていくために努めているところでありますが、八年度はパソコンを導入し、生涯学習情報提供システムが活用出来るようにしてまいります。

国保事業会計は、「健康づくり事業」で各種疾病予防事業の展開を、「医療費適正化特別対策事

業」で国保事業の運営の安定化に取り組みます。倉俣診療所は、医師の採用により従来どおりの診療業務をとると同時に歯科診療所と共に、予防活動にも力をいれ各種検診等医療機関と密接な連絡を取り、村民の健康管理ができるよう努めてまいります。老人保健会計につきましては、高齢者人口の増加等に伴い予想される予算額を計上させて頂きました。

簡易水道事業は、中央地区の区域拡張工事と下水道事業関連補償工事、幸川倉俣地区の広域農道関連補償工事による配水管の伏設替え及び市之越及び東田尻地区の水源整備等を行い、地域住民に安心して給水できるように予算計上いたしました。

下水道事業につきましては、平成五年度より建設が始まりました浄化センターが平成七年度末一部稼働にいたることができました。本年度は加入者の水洗化工事のために改造費等の資金預託事業費、また下水道施設維持管理費等、供用開始に伴う経費を新たに予算計上しております。併せて、管渠工事と第一期浄化センター建設工事の完了に向け、予算を計上いたしております。

議 会 報 告

平成八年第一回村議会定例議会在平成八年三月六日から22日の会期で開かれました。

一般質問、報告二件、条例八議案・補正予算六議案・その他三議案のほか、平成八年度予算が上程され、すべての議案が可決されました。

また、陳情四件が審議され、うち三件が採択、一件が継続審議となりました。

【一般質問】

A議案

一、保育施設、特に倉保、中里両保育所の老朽化が進んでいるが具体的に検討しているところであるが村長の考え方を伺います。合理化を図って保育料の低減を図る余地があると思いませんか。内容的に認可と併地では違いますが、いかがかと思いが解地を認可にすべきかと思いが伺います。

また、未満児保育、延長保育の内容が十分でないので努力をお願いしたい。ウエルカムベイビィ制度にフォローする対策が必要ではないか。また、乳児医療助成、児童手当の増額、支給期間の延長等の対策を考えてもらいたい。

二、島温泉の運営について、本体は十六億八千万円ということですが総事業費がどの位になり

ますか。また、資金源の内訳、借入の償還計画、一年間の運営の金額、償還財源の内訳を伺います。運営について、当初から赤字が予定されるといふことですが赤字になったときの対応はどうなっているのか、税金を六割めに使うのか伺います。



村長

一、育児環境整備のことですが中里保育所を平成十年、倉保保育所を平成十一年に建設する計画があります。この計画に向かい財政計画を組みながら努力していく考えです。僻地を認可にしてはどうかということですが今のままで続けてもらいたいという意見が大半です。今後、保護者の意見を聞きながら行政として十分配慮しながら進めていく。ウエルカムベイビィのアフターフォローですが、十万円が適当な金額かは今後検討していきます。乳児の医療費の満一歳までの医療費は県、村で負担している。現行以上の医療費の助成となると村単独となるので村独自で検討していきます。児童手当ですが国の制度で行っている。額の増額等は検討していかなければならぬと思えます。

二、株式会社なかさとの件ですが、完成した時には村民の皆様からご利用ということでご協力願いたい。事務的な面は課長から説明させます。

島温泉の問題については、温泉のみならず、周辺の整備にメリットがありました。貝野川の整備、信濃川護岸の嵩上げなど周辺の整備は活気的です。温泉

の赤字の問題ですが開いてみると判りません。赤字にならないよう最善の努力をします。なお、現在、示されているのがお客十三万人に対して三千三百万円の赤字です。しかし、入湯税が一千万円、一般会計に繰入られることになっていきますし、更に国の事業ですので運営費について一千七百万円が交付税として交付されます。差引五百万円から六百万円が赤字ということになります。私は、はつきり申し上げたい。この額が私の責任のガイドラインです。一千万から三千万も村の一般会計から出すようであれば私の責任でありません。私も命懸けで取り組んでいくことを理解して頂きたい。

総務課長

基金については、平成六年度から平成八年度当初見込で三年間の取り崩しが六億四千三百万円を予定しています。起債については、地域づくり資金と地方債をあて、地域づくり資金は平成二年、三年、六年と充てました。この資金の償還は二年据置八年償還です。地方債については平成六年、七年、八年度見込で計上し、両方の資金の総額は八億一千四百七十万円を見込んでいます。地方債については三年据置の七年償還です。借入年度が一括でありませんので、それぞれピーク時は地域づくり資金が平成九年から十二年、一年に一千六百七十七万八千円程度になります。地方債のピークは十二年で三億四百万円程度になります。両方あわせてのピーク

総事業費は、二十五億円強です。内訳として本体工事が十七億五千万円、設備備品が一億一千万円、地取得費七千七百四十万円、敷地造成費一億一千万円、関係道路費、研究費は七千万円その他として、融雪装置、設計管理、駐車場、資本金、大型案内版等で三億四千九百万円になります。収支計画ですが収入が一億六千三百万、支出が一億八千四百万。入湯税と消費税が一千二百百万円位で赤字が三千

時を平成十二年とすると三億二千万程度の償還となります。しかし交付税として頂くのが一億六千七百万円、十二年ピークに一般財源で一億五千三百万程度を見込んでいます。総事業費は基金と起債で二十四億四千万円程度。八年度の道路関係で一般財源になるかどうかわかりませんが過疎償の適応を得たいと考えています。この事業についてはできるだけ一般財源を抑えて起債、基金を利用したいと思えます。

民生課長

保育所の経費ですが平成八年度計画では、認可保育所が一四一名措置して四千四百万の支出、併設保育所は七六人の措置で四千六百万です。中里保育所十年、倉保保育所を十一年という形で進めたい。財政等の計画で検討していきたい。

進む中で対応出来ない。県の指導でも五十床ということですが私も五十床の方が良いと思っています。また、ケアハウスはいとは思いますが老人の方いやる。ショートステイでカバーできる。

村長

高道山小学校の統合問題ですが村として統合に向けての方針を延べました。校区の皆様と話し合いも行ってきました。田沢小学校に入学するというものが校区の皆さんからでてきた。保護者の考えを尊重したもので、一方的に教育委員会が奨励しているからというものでないのだから。いろいろ議論をして方向性を出した。座談会にでて、感情的な面もあると思いましたが。統合はお互いの信頼関係が完全な回復の形で初めて統合が出来ると思えます。今後も校区のみならずと話し合っています。

二、特養施設は平成九年、十年という事で財源等の計画を見ながら進めている。本年は用地の確保、場所の設定、社会福祉法人の設立と同時に設計に入らなくてはならないので準備委員会を設立し、検討の機関とした。規模については、三十床を計画してきましたが、高齢化の

進む中で対応出来ない。県の指導でも五十床ということですが私も五十床の方が良いと思っています。また、ケアハウスはいとは思いますが老人の方いやる。ショートステイでカバーできる。

村長

当間リゾートについて、資本金十億で今年十月オープンと聞いているが中里村としてこのリゾートに対しての取組を考えているか、また、住民へのメリットがどのようなものがあるか伺います。

二、流雪溝の整備ですが土地改良との揚水を利用されている。土地改良では水利権を取得している。村も水利権を取得しなければならぬので建設省に働きかけたい。国道については、道路が完成次第、同時にできるようお願いしてある。他の地域についてでも可能ながぎり検討していくが水利権が先行しなければならぬので運動を展開して行く。

村長

当間リゾートについて、アクセス道を村に期待している。中里村がリゾートに期待していることは、宮中島温泉に会社が開

心をもっていることです。私も会社に温泉の法人会員券等の購入の話している。また、清津峡、七ツ釜が村にありますので大いにリゾートに入ってくるお客様に運動を展開して行きたい。また、一人一人のメリットについては、自分たちで利用して頂いてもらいたい。

二、流雪溝の整備ですが土地改良との揚水を利用されている。土地改良では水利権を取得している。村も水利権を取得しなければならぬので建設省に働きかけたい。国道については、道路が完成次第、同時にできるようお願いしてある。他の地域についてでも可能ながぎり検討していくが水利権が先行しなければならぬので運動を展開して行く。

三、スポーツの充実と施設整備について、テニスコート人口に比べ大きな支出になると思いますが、先ず場所の選定ということが検討していかなければならぬ。可能な限り実現に向けて具体的な検討に入っていかなければならないと思っています。

農業立村は私の考えでもある。平成六年に大規模乾燥施設を作り昨年稼働始めた。これは魚沼米の有利販売を意図とした施設であるので有効利用願いたい。やる気農家の育成は倉俣、如来寺がほとんどですが育成している。また、平成九年度から中山間地の総合整備事業を優先的に整備していきたい。事業費は十五億程度と聞いていますが圃場、農道等、速やかに手を上げ意欲を盛っていくような施策をやっていく。独自の施策は、農業組合、農家の皆さんが進めていくことに行政がバックアップするのが望ましいと思っています。

村長

農業立村は私の考えでもある。平成六年に大規模乾燥施設を作り昨年稼働始めた。これは魚沼米の有利販売を意図とした施設であるので有効利用願いたい。やる気農家の育成は倉俣、如来寺がほとんどですが育成している。また、平成九年度から中山間地の総合整備事業を優先的に整備していきたい。事業費は十五億程度と聞いていますが圃場、農道等、速やかに手を上げ意欲を盛っていくような施策をやっていく。独自の施策は、農業組合、農家の皆さんが進めていくことに行政がバックアップするのが望ましいと思っています。

置が必要ということで都市に高等教育機関誘致推進協議会が組織されている。協議会のなかでは観光大学を進めたいこうと検討しています。大学が出きるように積極的に行わなければならぬが卒が有りますので今後も運動展開して行きます。

三、ニューにいがた里創プランは地域の活性化を狙った構想です。縄文の里づくり構想は遺跡を利用し、体験される施設がどのようなものかと話した。圏域としては、別々の特色有るものを作っていくとことです。

四、職員の相互派遣ですが、官庁よりも民間の交流がより一層資質の向上に寄与されるものではないかと思っております。今後積極的に進めていかなければならないと思っております。

五、全天候型のものを作っているかなければならないと思っておりますが財政面との絡みもありますので今後検討していく。特養施設等に併設はということですが難しいと思っておりますが今後検討していきます。

今年度一六五。五七ヘクタールの割当が有りました。この面積が消化できるのかどうか厳しいというのが私の実感です。農家の皆さんが対処して頂けるのかわかりませんがお願いするしかない。要望の中に目的達成の農家に助成金を出してはどうかということですが、これは考えていない。農家の皆さんに説明をして理解して頂く。

今年度の生産調整については、あまりにも多い減産配分で農家が納得するのかがどうか、達成を避けて通れない以上調整面積を

何を作付けすればいいのかが問題である。転作物は何がいいかということでも観光に利用していくのも一つの考えで特にそばというのがこのまれている。有利作物を作っている農家もあるが大部分が決め手となる作物がない。転作田を有効に利用するのは花だと思っておりますので取り組んで頂きたい。

一、克雪対策につきましては、綿密な計画の中で対応しているわけですが、集中豪雪の時はまだ、足らないところがあったのでこの教訓を活かして更なるものにしていきたい。考えられるのは、小型除雪機だと思えます。小型除雪機を共同で購入した場合、40%の県の補助が得られる。このような対応で地域の皆さんが出来ると思えますのでこの事業を進めていくことも必要と思っております。平成7年度克雪住宅補助は五〇戸、内三七戸が県に該当、残り一四戸については村単独で行っております。平成8年度は四五戸を予定している。

二、行革につきましては、スリム化して地域の住民の方々にサービスするのが本質なのです。具体的には、補助金は団体育成、事業、村の行う事務委託などあります。各種料金については、必要最小限に料金を抑えておきたい。食糧費については二〇%の削減を行った。村長交際費ですが百八十万から百五十万に削減しました。民間委託、行政事務の近代化、効率化ということも委託の可能性をあらいだしてゆく。定員管理は行政改革では避けて通れない。少数精鋭で職

員に頑張ってもらおう次第です。

一議員

国道117号線の改良がなかなか行われぬが歩道、除雪等が大変である完成見通しについて伺いたい。街灯が撤去されてから数年たっているわけですが、商店街らしくなく不便を感じている。商店街らしい街灯を強く要望したい。流雪溝についても、立派な水路ができました。水利権等の問題が有るようですが十分整備して頂きたい。山崎バス停のトイレについて、乗降の問題が有りますが出来る限り早く設置してもらいたいと考えを伺います。

村長

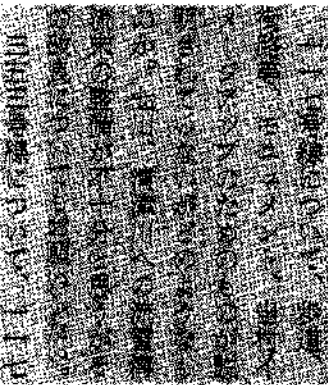
当初計画では改良が完了する予定であった、県は用地交渉が完了した部分から改良を行うといっていますので、関係の皆様にご協力を得ながら行っていきたい。完成については、平成九年、ともすると十年にずれ込む

可能性も有りますが早期に完成するよう努力します。街灯についても商店街の協力を得ながら整備したい。流雪溝も完備しますので水利権の確保に努力したい。バス停のトイレの問題ですがあの地域は道路の本工事がまだできていない。トイレを作るにはその周辺の方々の意見を聞きながら設置をしていかなければならないと考えています。

教育長

いじめについて、継続中なのが若干あります。中学校、小学校に一件づつです。いじめている方、いじめられている方での考え方が違うのです。学校とは連絡を密にしていますし、学校の先生方全員で話し、家庭と連絡を取り、児童相談所等の指導を受けている。新規なものも有りません。解決済みのものは万全に注意をしていますですが特に動きは見られません。

一議員



母交差点から津波川方面の道路ですが未だに方線の決定がされていない。現状のまま放置すると曲い状態になります。方線の変更をすれば曲いのは避けられると思っております。見直しはどうですか。また、駅通りの改良についてもお聞きしたい。十二時新トンネルに關しての進め方について伺います。

村長

二、七ツ釜交差点より大規模の工事が行われますが下流があれも恐れがあると思っております。よくな対策を取るのか伺います。三、乗降管理の効率的な運用、職員に更にやる気を喚起して頂く。合理的な運用の確保、運用のしかを制度を導入する考えが有るのか伺います。

村長

方線については干溝までのものはありますが公表されていない。住宅を作る場合はその方線を避けてもらいたいとお願ひしている。村道であるが国道の計画もあるので苦慮している。促進するためには用地先行ということですので方線にしたがった用地の取得をしていかなければならないかなと思っております。県に對して田中までの間の整備を運動しています。駅通りについては国道であり、県道でもある国

県に早急の整備をお願い申し上げます。新トンネルについては、早期期成同盟会があります。トンネルに着工しても十数年かかるといふ問題も生じます。改良を完成してもらわなければならぬので今の改良と並行して運動してもらいたいということに賛同を頂いている。

村長

二、七ツ釜の復旧工事ですが、釜川の本川を締切、掘削現場をパイパスして下流へ流すので川を汚すことは無い。また、沈殿池を作り土砂が下流にでないようにするなど下流に被害を及ぼさない工法で行うと話があつた。尚、工事によりフィッシングパークが延長される運びとなります。

村長

三、出張旅費、接待費の不正支出については不正、問題になるところは有りませんし、懸念されるような支出はしておりません。出張命令については、収入役からチェックして頂くようにしたい。皆さんの心配なさらぬように万全を期していきたい。食糧費については極力抑え、チェックを厳密に行いたいと思っております。

て、近年は減少率は減っていませんが減少を続けている。ブト面の開発、ワニルカ、ビー資金の増額を強く要望したい。そのために、県、市町村の資金を出して頂く。運動してもらいたい。村長、本気になって考えたい。村長が考えを伺います。

村長

人口が減っているのが現状です。歯止めの方策として、村は農業と観光等を中心として進めています。今日進めている事業がその一端でないかと思っております。皆さんが魅力を感じて住んで頂けるものにならなければならぬ。今日Uターンが増え

村長

てきている。Uターンしてくる人に失望を与えてはならない。人口の増運動について、民間のみならずと議論をしていかなければならない時期にきている。行政全般について、民間の皆さんの意見を聞く機関としてモニター制度はいかかかと考えています。

◀メモリー花火



一万四千人が 雪原カーニバルに

ヴィ・リゾート中里雪原カーニバルが3月9日・10日と上越国際清津スキー場で行われ、二日間で一万四千人の観客が訪れ楽しみました。今年のスノーキヤンドルは三万本が道路沿線と雪原に設置され点灯されましたが時より降る強い雪に灯が消えてしまうキヤンドルもあり、大変残念でしたが観客、スタッフが一緒にあって次々とキヤンドルに点灯してゆく場面はすばらしいものがありました。

SNOW FIELD CARNIVAL

春を呼ぶ

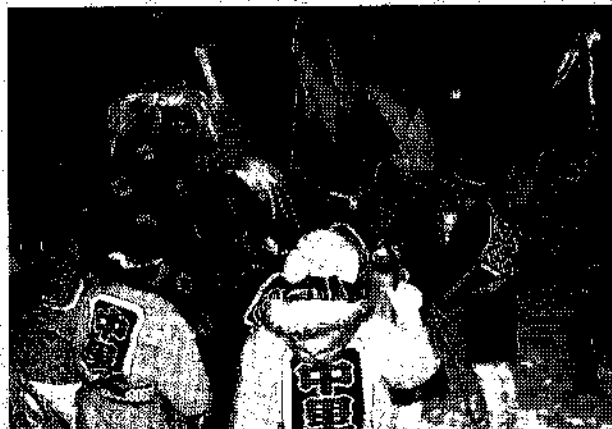
ヴィ・リゾート

雪原カーニバル'96

▶スノーキヤンドルにカン・ゲ・キ

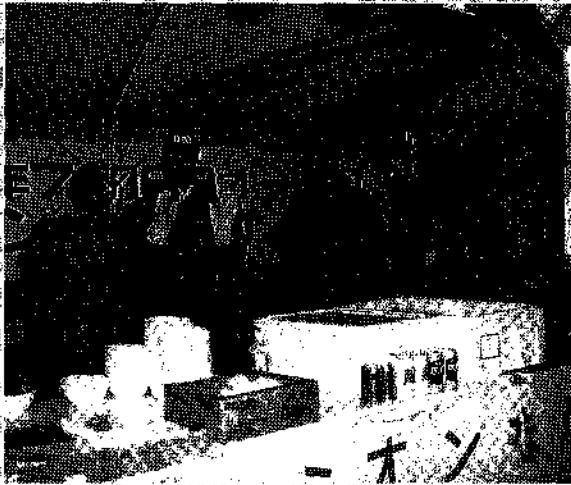


◀盛り上がったハッピーアタック



◀すまじい津軽三味線





雪の街



雪の街

雪の食文化のれん街もにぎわいました!!



フーツ まんぞく



ドッジボール さあこい //



カが入ります



すばらしい頭を披露



楽しかった……ア

うん、楽しかったア

思い出をありがとう

清津峡小学校土倉分校閉校



むらの あつちがら こつちがら

清津峡小学校土倉分校が3月31日をもち、閉校となりました。この閉校記念式典が3月27日、地元住民、教職員、関係機関、そして児童二名が出席して行われました。

式典では、山本村長の式辞、藤田教育委員長、鈴木清津峡小学校長の挨拶、斎木議会議長、小林教育振興副会長の来賓挨拶がそれぞれ行われ、続いて山本村長より土倉、倉下、両区に感謝状の贈呈を行いました。

土倉分校在校生の関沢努君と南雲絵美ちゃんが

「土倉分校で学んだことをもとに

一生懸命がんばります

これからも私たちが

見守ってください

土倉分校 さようなら

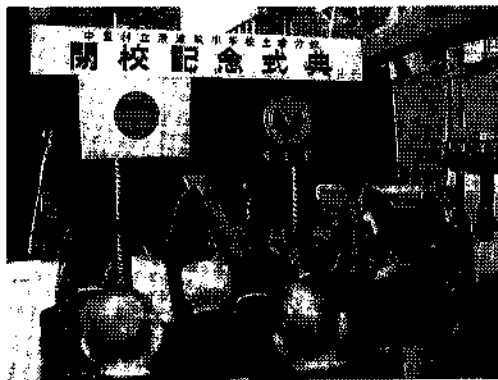
土倉分校 さようなら

と掛け合いでお別れの言葉を述べ校歌を全員で声高らかに歌い、最後に校名板が清津峡小学校長から山本村長に返納され式典を終了しました。

▼最後の児童となった努君と絵美ちゃん

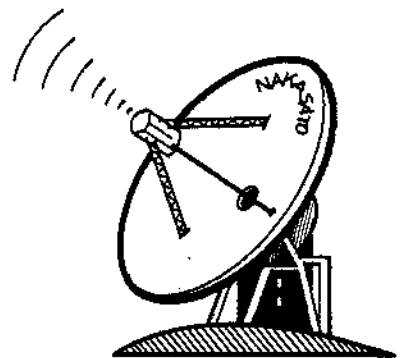


▼校名板が返納される



土倉分校の歩み

- 明治15年11月 西沢校附属小倉校土倉分校として開校
- 35年11月 普通小倉校に併設土倉分校として開校
- 大正3年11月 校舎新築
- 昭和15年4月 増築小倉校土倉分校として開校
- 37年4月 校舎新築
- 46年11月 校舎新築
- 54年11月 校舎増築
- 58年8月 体育館新築、グラウンド拡張工事
- 60年12月 普通教室増築
- 平成2年 村長留職委員会研究発表会、閉校式閉校記念式典
- 7年8月 閉校記念式典実施
- 8年3月 閉校記念式典実施
- 11年3月 閉校記念式典実施



別れ、そして出会い

在校生、保護者、

先生に見送られ

母校に別れ

元気いっぱい

小学新一年生

3月12日、中里中学校の卒業証書授与式が行われました。

卒業生は、式終了後、三年間通った母校との別れを惜しみながら、校門の両脇にならんだ後輩、保護者、先生に花束を手渡されたり、握手を行ったり、時には後輩から胸上げをされたりしていました。卒業生は、この瞬間によりいっそう三年間の思い出をかみしめたのではないのでしょうか。



村内小学校の入学式が4月5

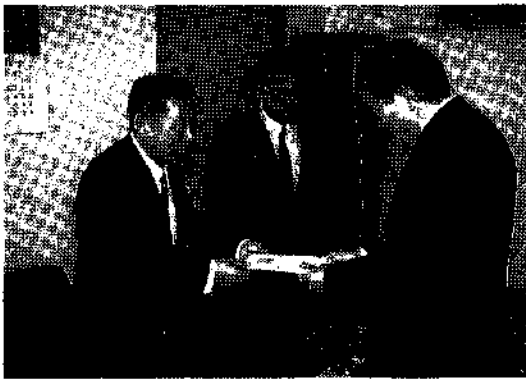
日一斉に各小学校で行われました。平成8年度、入学した児童数は八十五人(田沢四十九人、貝野十人、倉俣十四人、高道山七人、清津峽五人)です。少し不安もあり、でも元気いっぱい、そして希望に満ちた顔を拝見できました。



「ランドセルカバーと傘」を 新入児童に贈呈

中里村交通安全協会(会長石沢義雄)では、三月十九日、上

原教育長に今春新入学となる小学一年生の登下校時の交通安全にやくだててもらえればと、黄色の「ランドセルカバーと傘」八十五人分を寄贈しました。これは交通弱者への交通安全活動の一環として毎年贈っている。



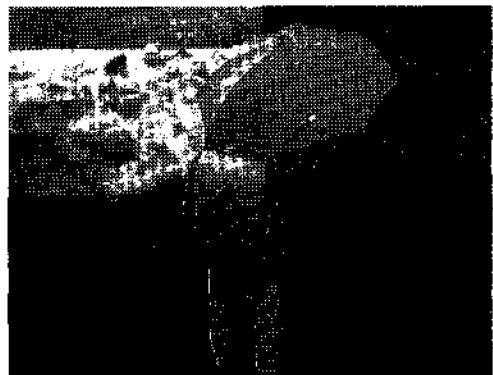
るもので今年で十五年になります。

石沢会長は「春の交通安全運動が四月六日からはじまりますが、運転者そして地域の方々から注意をはらっていただき、幼い子供たちを交通事故から守ってほしい」と述べられました。

消防長官賞を受賞

樋口正次中里村消防団長が消防長官賞功労章を受賞され、3月6日、東京において授章式が行われ出席されました。

樋口団長は昭和27年4月1日に消防団員として入団以来、分団長、副団長を経て昭和60年4月1日より村消防団長として活躍されております。この賞はこの間の消防、災害等に対する誠意が認められ表彰されたものです。





宮中島温泉施設「ミオンなかさと」
会員及び宿泊仮予約受付中

平成8年7月18日にオープンします「ミオンなかさと」の会員事前申込みと宿泊予約（H8.7.18～H9.1.31）の受付を行っております。村民の皆様のご利用を心よりお待ちしております。料金については下記のとおりです。

◆会 員（1年間はつらつコースでの利用ができます。）

年会費 30,000円	年会費 20,000円
-------------	-------------

◆宿泊料金（お1人様）

大人1名	10,000円	11,000円	12,000円
大人2名	9,500円	10,000円	11,000円
大人3名	9,000円	9,500円	10,000円
大人4名	8,500円	9,000円	10,000円
子供料金	5,000円	6,000円	7,000円

- ・大人は中学生以上をいいます。
- ・子供は3歳以上小学生までです。
- ・休日料金は、土曜日、祝日の前日に宿泊する場合に適用します。
- ・特定日料金は、施設側が特定した4月29日～5月5日まで、6月13日～8月16日まで、12月30日～1月3日までをいいます。
- ・水曜日、木曜日は宿泊営業を休ませていただきます。

◆施設利用料金

・じよんのびコース【スパ(温泉)施設利用料】

じよんのびAコース	400円	200円	
じよんのびBコース	600円	400円	バスタオル+フェイスタオル
じよんのびCコース	800円	700円	バスタオル+フェイスタオル+館内ウェア

・はつらつコース【バーデ(プール)+スパ施設利用料】

はつらつAコース	1,200円	600円	
はつらつBコース	1,400円	800円	バスタオル+フェイスタオル
はつらつCコース	1,700円	1,100円	バスタオル+フェイスタオル+館内ウェア

今回会員の前申込みされた方には、6月10日以降に本申込みの手続き及び料金の払込み手続きを取らせていただきます。

会食、団体のお客様の予約は6月10日より受付開始いたします。

◆申込み先 株式会社なかさと（中里村保養内）まで
電話又はFAXで申込み下さい。

089-4811 FAX 63-4747

◆受付時間 平日AM8:30～PM6:00

お年寄りを交通事故から守りましょう
長寿社会セーフティなかさと・シルバー作戦

期間 四月一日～十二月三十一日まで

十日町警察署と村交通安全対策協議会では、お年寄りを交通事故から守るため、上村病院から半径五百メートルを、セーフティゾーンに指定しその地域を重点に総合的な安全対策を講じることとしました。

これは、県内における交通事故、高齢者事故の多発が予想される

地域（セーフティゾーン）を指定し安全対策を実施するものです。

対策の概要

- ★高齢者事故多発時間帯における交通取締り等街頭活動の実施
- ★ゾーン居住高齢者、家族に対する個別指導の実施
- ★高齢者に優しい町づくり活動の推進

セミナー受講

食生活改善指導者を養成し、地域の食生活改善や健康づくり等、住民の積極的な健康増進を図ります。

◆セミナー日程

5月10日(水)	5月30日(水)
6月19日(水)	7月4日(水)
7月24日(水)	8月22日(水)
9月20日(水)	10月21日(月)

◆時間 全日程 11月13日(水) 12月11日(水)
午前9時30分から 午後3時頃まで

◆会場 十日町保健所

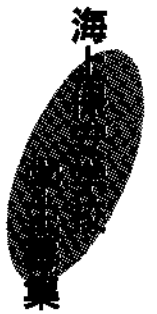
◆経費 実習材料費として 一人 三〇〇〇円

◆終了証書

修了者には保健所長、村長連名の終了証書を交付します。

◆申込み及び問い合わせ先

役場民生課保健衛生係まで



◆受付期間

平成8年4月15日から

4月23日

◆採用予定数 約八十名

◆受験資格

昭和47年4月2日以降に生まれたもので次に掲げるもの
一、高等学校を卒業したもの
及び平成8年9月までに高等学校を卒業する見込みのもの。

◆試験日

第1次試験

5月26日(日)

第2次試験

7月9日(火)から

7月11日(水)の一日

もの。

二、高等専門学校第3学年の過程を修了したもの。

三、その他大学入学資格検定に合格した者等人事院が一、に掲げるものと同等の資格があると認めるもの。

◆試験地

第一次試験

新潟市、金沢市ほか全国

三十一か所

第二次試験

新潟市ほか全国十一か所

◆身分及び給与

入校(平成8年10月1日)と同時に国家公務員

となり在学中は月額一四〇、六五八円の給与が支給されます。

◆その他

一、受験手数料は不要です。

二、受験手続き等詳しい問い合わせは、

新潟市万代2丁目2番1号

第九管区海上保安本部

総務部人事課

フリーダイヤル

0120-4444-576

国民年金の届出が
必要なきときってどんなとき?

こんなとき	必要なもの
20歳になったとき(厚生年金・共済組合の加入者は除く)	印かん
国民年金の加入者が厚生年金・共済組合に加入したとき	印かん・本人と配偶者の年金手帳・健康保険証
厚生年金・共済組合の加入をやめたとき	印かん・年金手帳・退職年月日のわかる書類
第3号被保険者の配偶者が会社などをかわったとき	印かん・本人と配偶者の年金手帳・健康保険証・前の会社を退職した年月日のわかる書類
配偶者の扶養になったとき(結婚したときや収入が減ったとき)	印かん・本人と配偶者の年金手帳・健康保険証・婚姻および扶養になった年月日のわかる書類
配偶者の扶養からはずれたとき(離婚したときや収入が増えたとき)	印かん・本人と配偶者の年金手帳・扶養からはずれた日のわかる書類
住所・氏名がかわったとき(住民票の届出と一しょにできます)	印かん・年金手帳
任意加入するとき・やめるとき	印かん・年金手帳

就任あいさつ

南雲 昭治



此の度、公民館長を仰せつかり、身の引き締まる気持ちであります。微力ではありますが、地域の皆様のご指導と協力を仰ぎ、誠心誠意務めたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

若い人からお年寄りの方

中里村公民館長就任・退任のあいさつ

退任あいさつ

白倉 増之



十年ぶりの大雪でありましたが、ようやく春の気配が見えてきました。私、このたび中里村公民館長を退職させていただきました。

在職六年間を振り返って何女ひも痛く、有難かったことは、皆さんから社会教育公民館活動に御理解をいただき、積極的に参加して下さい、好かったこと、悪かったこと何でも聞かせて頂けるあなたがいおひき合いができたこと、返くにあたり「御苦労さんでした」この言葉は生涯忘れません。これからも仲間に入れて下さい。有難うございました。

村内小中学校教職員人事異動

転出された先生	転入された先生
職名・氏名・新学校(都市・学校名)	職名・氏名・旧学校(都市・学校名)
【田沢小学校】 教諭 湊川久仁子(東頸城・松代小) 講師 郷 ゆり子	教諭 八木 晴美(配置換え) 教諭 高橋みどり(十日町・十日町小) 教諭 門木 春代(新採用)
【高道山小学校】 教諭 宮嶋 律子(刈羽・二田小) 養教 岩崎 留美(東頸城・松里小)	教諭 山岸智恵子(中魚沼・橋小) 教諭 浅井 友美(北魚沼・西小) 養教 富沢 千春(十日町・馬場小)
【倉俣小学校】 校長 佐藤 勝治(中越教育事務所) 教諭 平原 哲雄(三島・出雲崎小) 教諭 八木 晴美(配置換え) 教諭 樋口智恵子(退職)	校長 内山久二郎(西頸城・磯部小) 教諭 安保 サイ(十日町・吉田小) 教諭 佐藤 浩明(南魚沼・塩沢小) 教諭 齋藤 敏美(西蒲原・和納小)
【貝野小学校】 教諭 中村美津子(上越・小猿屋小)	教諭 丸山 明子(十日町・十日町小)
【清津映小学校】 教頭 大岡 政士(県生涯学習推進センター) 教諭 清野美紀子(五泉・五泉東小)	教頭 春日 求(中魚沼・橋小) 教諭 山田 直美(配置換え)
【清津映小学校土倉分校】 教諭 山田 直美(配置換え)	
【中里中学校】 教諭 池田 芳幸(新大附属長岡中) 教諭 大口 礼子(十日町・吉田中) 教諭 若月 孝志(新瀧・関屋中) 教諭 浅井 貞夫(南魚沼・六日町中) 教諭 加藤 岳宏(長岡・南中) 教諭 西 正文(北蒲原・乙中) 教諭 久保田ひとみ(中頸城・柿崎中) 講師 内山 重利	教諭 関谷 浩行(上越・直江津中) 教諭 阿部 雅子(佐渡・真野中) 教諭 田山 秀人(南魚沼・城内中) 教諭 原田 一(県立高田養護学校) 教諭 丸山 浩市(中魚沼・津南中) 教諭 鈴木 正(上越・城西中) 教諭 佐々木美和(新採用)



わが家の主役

大島千佳ちゃん(1歳) (129)
 実・久美子さん夫妻の長女(新里)

くだものと野菜が好きな千佳ちゃんは元気よく家の中や外を遊んでいます。特に最近はお外に出たがるようです。家の中ではぬいぐるみで遊んでいます。

双子のお兄ちゃんとも仲良く、3人でいい子になってテレビを見ているとのこと。最近お話をしているそうです。帰りがけには、ハイハイをきちんとしてくれました。



遊びの教室に
参加しませんか!



子供と遊んであげたいけどどうやって遊んだらいいの?

育児の悩みを話せる友達がほしいなあ……というお母さん遊びの教室に集合/
もちろんおばあちゃんも大歓迎

- ◆会場 総合センター
- ◆時間 午前9時30分～11時まで
(受付 9時30分～10時)
- ◆対象者 保育所入所前の乳幼児と母、祖母など
- ◆内容 ・自由遊び、親子遊び、課題遊び
・おやつ……おやつはできますので持参しないでください。

平成8年度遊びの教室日程

4月23日(火)	8月20日(火)	12月17日(火)
5月21日(火)	9月24日(火)	1月21日(火)
6月25日(火)	10月22日(火)	2月18日(火)
7月16日(火)	11月19日(火)	3月4日(火)

- ◆参加費 無料
- ◆参加申込み
新規参加希望者のみ民生課へ
(平成7年度参加者は申込みの必要ありません)
問い合わせは、民生課 保健衛生係まで
☎63-3111(内線126)

役員人事異動

◆退職者 — ごくろうさまでした —

- ・民生課長 鈴木 善雄
- ・建設課長 鷹井 正市
- ・農林課参事 井之川勝一
- ・教育委員会給食調理員 山本タキイ
- ・教育委員会給食調理員 山本チノセ

◆新採用 — がんばります —

- 倉俣診療所医師 大石 晋

◆異動 — 新しい職務にがんばります —



議会事務局長	吉楽 克之 (会計課長)
総務課 課長 補佐	吉楽 高義 (環境課課長補佐)
主任	保坂 政司 (総務課主事)
主任	吉楽 重敏 (総務課主事)
主任	滝沢 朱子 (総務課主事)
税務課 課長	藤田 嘉寛 (教育委員会社会教育課長)
住民税係長	高橋チヨ子 (民生課住民係長)
民生課 課長	羽鳥 直嗣 (議会事務局長)
国民健康保険係長	岡村 満子 (教育委員会社会教育係長)
住民係長	久保田 明子 (民生課国民健康保険係長)
主任保健婦	樋口 洋子 (民生課保健婦)
主事	羽鳥 良夫 (建設課主事)
貝野保育所主任保母	山田 生子 (中里保育所主任保母)
倉俣保育所主任保母	鷹井 正子 (南保育所主任保母)
南保育所保母	鈴木千恵子 (貝野保育所保母)
南保育所保母	渡辺 陽子 (清津峡保育所保母)
南保育所保母	荒井 輝美 (倉俣保育所保母)
中里保育所調理員	滝沢 トク (南保育所調理員)
南保育所調理員	村山イクヨ (中里保育所調理員)
環境課 課長	大島 康 (税務課長)
課長 補佐	鈴木 久雄 (農林課副参事)
主任	川田由美子 (農林課主任)
開発課 副参事	吉楽勝太郎 (民生課副参事)
主任(十日町広域事務組合出向)	吉楽 芳広 (開発課主任)
農林課 課長 補佐	樋口 秀雄 (農林課農業振興係長)
農業振興係長	樋口 正博
係長(農業委員会)	村山 路休 (税務課資産税係長)
主任	高橋 和子 (建設課主任)
主任	高橋 一郎 (環境課主事)
建設課 課長	樋口 寿次 (環境課長)
副参事	南雲 市郎 (建設課工務係長)
主事	滝沢 直子 (教育委員会学校教育課主事)
会計課 課長	阿部 隆嗣 (農林課参事)
会計係長	南雲 ツル (会計課主任)
教育委員会社会教育課 課長	村山 茂徳 (総務課参事)
社会教育係長	鷹井 和男 (教育委員会社会体育係長)
社会体育係長	高井 忠博 (環境課環境係長)

おたんじょう
おめでとう

出生



- 高橋 哲夫 倉俣 潤
- 高橋 良美
- 羽鳥 辰美 新屋 悠太郎
- 羽鳥 綾子
- 金沢 鉄子 桂 幸子
- 志田 幸夫 荒屋 美紀
- 志田 美枝
- 鈴木 隆子 下山 京子
- 井之川 勲 如来寺 香子

すえながく
おしあわせに

結婚



- 吉楽 功 宮中 見玉 明美 十日町市

おくやみ
もうしあげます

死亡



- 廣田 フミイ (65) 山崎
- 富井 タケヨ (87) 如来寺
- 樋口 要作 (61) 朴木沢
- 村山 順一 (59) 田沢
- 鈴木 タキエ (80) 下山
- 山田 ミキ (86) 宮中

※掲載を希望しない方は届け出の際に申し出て下さい。

- 交通事故件数 4件
- 死者 0人
- 傷者 7人
- 死亡事故ゼロ 1,235日

平成
調理師
案内

1、受験資格

中学校卒業又はこれと同等以上の学力があると認められるもので、調理業務に従事した経験が2年以上ある者。

2、必要書類

- 「調理師試験受験願書」
- 「調理業務従事証明書」
- 「卒業証明書等」
- 「写真」

その他最寄りの保健所にお問い合わせください。

3、受験願書の提出期間

平成8年5月13日(月)から平成8年5月20日(月)までに必着のこと。

上記期間経過後は受付できませんので御注意ください。

4、受験願書の提出場所

現に住んでいる住所地を所轄する保健所

5、試験地

【六日町】
(小出、六日町及び十日町各保健所管内居住者)

6、試験日時

平成8年6月28日(金)
午後1時から

7、合格発表

平成8年7月19日(金)
各保健所

電話での照会には応じません。

お米の素顔が見える表示に!!

4月15日～5月5日
カレンダー

15(月)	
16(火)	
17(水)	2歳児健診(産科) ◎保険センター ◎13:00～13:30受付 補聴器相談(リオン) ◎役場 ◎13:45～14:00
18(木)	
19(金)	村政事務委託員会議 ◎総合センター ◎9:00～ 心配ごと相談(村山篤徳) ◎デイサービス センター ◎13:30～16:00
20(土)	
	ドーム中里きさらから投影 ◎ユーモール ◎11:00～11:50
22(月)	補聴器相談(キコエ) ◎役場 ◎16:00～16:30
23(火)	遊び教室 ◎総合センター ◎9:30～10:00受付
24(水)	胃がん・大腸がん検診 ◎保健センター ◎8:00～10:00受付 補聴器相談(リオン) ◎役場 ◎13:45～14:00
25(木)	胃がん・大腸がん検診 ◎保健センター ◎8:00～10:00受付
	胃がん・大腸がん検診 ◎保健センター ◎8:00～10:00受付
26(金)	3歳児健診 ◎保健センター ◎13:00～13:30受付 心配ごと相談(廣田和子) ◎デイサービス センター ◎13:30～16:00 行政相談 ◎老人福祉センター ◎13:30～16:00
27(土)	
	つくし祭 ◎ユーモール ◎10:00～15:00 ドーム中里きさらから投影 ◎ユーモール ◎11:00～11:50
(月)	みどりの日 黄桜の丘桜まつり ◎黄桜の丘(宮中) ◎10:00～
30(火)	ツベルクリン検査 ◎保健センター ◎14:00～15:00受付
1(水)	補聴器相談(リオン) ◎役場 ◎13:45～14:00
2(木)	ツベルクリン判定及びBCG ◎保健セン ター ◎14:00～15:00受付
(金)	憲法記念日 成人式 ◎ユーモール ◎10:30～
(土)	国民の休日
	こどもの日 ドーム中里きさらから投影 ◎ユーモール ◎11:00～11:50

〈表示例〉

食糧庁精米表示基準に基づく表示				
品名	精米			
	産地	品種	産年	使用割合
原料玄米	A県産	コシヒカリ	7年産	40%
	B県産	ササニシキ	7年産	20%
	その他			40%
	(うち 未検査米)			10%
正味重量	5kg			
精米年月日	8. 1. 20			
販売業者名	〇〇米穀卸株式会社			
又は	〇〇米穀卸株式会社			
精米工場名	〇〇米穀卸株式会社			

お気づきですか。このようにお米屋さん
店先に、これまで様々な種類のお米が並ぶよう
になった。国内産のものもより、外国
産米や「コシヒカリ」「ササニシキ」など銘打
つたブランド米と呼ばれるものまで登場してい
ます。選択の幅が広がったのは嬉しいこと
ですが、気になるのは中身の信頼性。そんな
消費者の首にこたえたのが、新食糧法の施行
で一新された精米表示とその認証マークです。

休日救急医

4/14	至誠堂医院	52-3276	(十日町市)
4/14	上村病院	63-2111	(中里村)
4/21	長山医院	66-2877	(津南町)
4/21	上村病院	63-2111	(中里村)
4/28	山口医院	52-2174	(十日町市)
4/28	池田医院	52-2581	(十日町市)



4月に入ったというのに雪
が降り「なごり雪」というに
は多めに降り過ぎたみたいだ
感じます。今年の大雪の為に
春のやってくるのがすこし遅
れているみたいですが一年生
や新入社員をみると野山に春
がくるのはもう少しという感
じますが地域社会では春がま

編集後記

たなという感じがします。
さて、春の交通安全運動が
4月6日から始まっています
が、保育園児や小学一年生な
どの交通弱者を地域の人たち
で守ってあげましょう。



(昭和60年7月25日制定)

1. 自然を愛し美しい村をつくります。
1. 健康で働き明るい村をつくります。
1. 愛情を豊かにし心あたたかい村をつくります。
1. 教養を深め文化のかがり高い村をつくります。
1. 創意をこらし活力ある村をつくります。

ブナ スギ

ユリ

ウグイス

3月末現在
()は前月比

人口 男3,325人(-14) 女3,316人(-18) 計6,641人(-32) 世帯数1,631(±0)